

FortiMail でエンタープライズ環境の Office 365 のセキュリティを強化する

Microsoft Office 365 を使い始めた誰もが、すぐにその魅力に気付くはずですが、

- ミッションクリティカルなビジネスアプリケーションに必要なあらゆる機能を装備
- 「操作不要」モデル
- クラウドを全面的に活用
- デザスタリカバリとデータセキュリティの機能を内蔵

Office 365 のメリットは、これだけではありません。マイクロソフトは、ソリューションとしての完全性と使いやすさの両立を前提に、ビジネスクリティカルな環境でも利用できるソリューションとして、Office 365 を開発しました。また、物理的なセキュリティを考慮した、自社所有の世界規模なデータセンターを用意し、DDoS、暗号化、マルウェア対策などの機能を追加することで、セキュリティをさらに強化しました。

Microsoft Office 365 は、フルスイートのソリューションではありませんが、自社の Office 365 環境に「次世代」レベルのセキュリティが求められる企業も少なくありません。FortiMail on Microsoft Azure (<https://azure.microsoft.com/en-us/marketplace/partners/fortinet/fortinet-fortimail/>) の発表により、この次世代レベルのセキュリティが実現するだけでなく、マイクロソフトのクラウド環境からの設定も可能になりました。

FortiMail でマイクロソフトのクラウド環境に置かれた Office 365 のセキュリティを強化する

FortiMail の推奨導入事例の 1 つとして、Microsoft Office と Office 365 の保護が挙げられます。「次世代」の保護とコンプライアンスを必要とするお客様にとって、FortiMail + Microsoft Office ソリュー

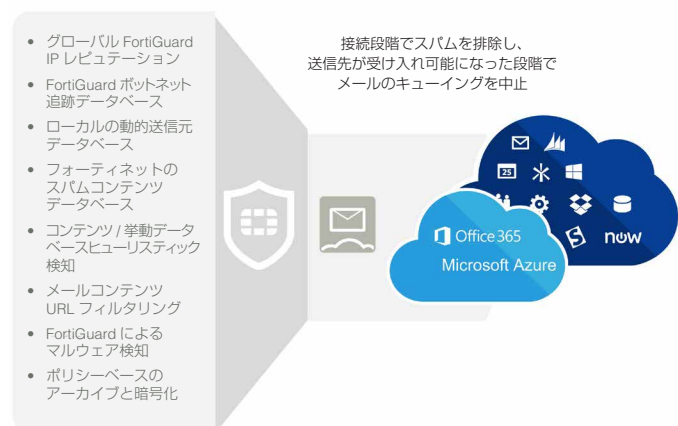
ションにおける長年にわたる実証済みのパートナーシップは、導入を決断する大きな理由になるはずですが、FortiMail を利用することで、Office 365 に次のような機能が追加されます。

- スパム対策、フィッシング対策
- 侵害の検知と防止
- リアクティブ型とプロアクティブ型のテスト
- 脅威の情報を詳細レベルで提供 - 電子メール / 文書の無害化の通知など
- ID ベース暗号
- 定義済みディクショナリの利用とカスタマイズ

FortiMail には、高度な脅威からの保護を可能にするフレームワークが組み込まれているため、標的型攻撃のキルチェーンが初期段階で確実に封じ込まれます。また、フォーティネットの製品である FortiMail には、業界をリードする FortiGuard の脅威情報が活用されるため、信頼できる環境でミッションクリティカルなビジネスアプリケーションを運用できるようになります。

FortiMail + Office 365 を使うメリット

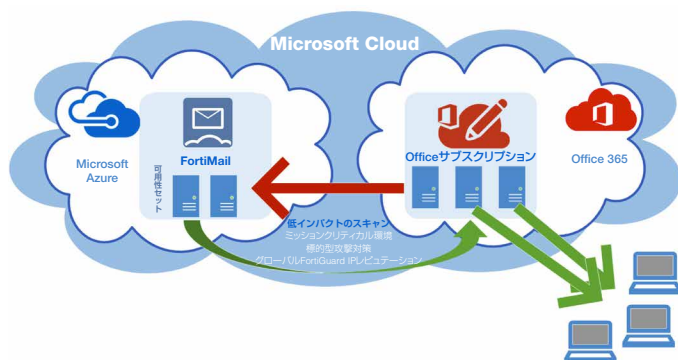
フォーティネットは、FortiMail の設計と開発を開始するにあたって、通信や文書を遅延することなく確実に送信先に届けることを目指しました。この条件の大原則に従って、ビジネスに必要とされる速度を低下することなく、通信が完全に保護されるセキュリティソリューションの構築に着手しました。結果として、「低インパクトのスキャン」アプローチによって構築された、エンタープライズクラスの電子メールセキュリティソリューションが完成しました。



セットアップが難しいという落とし穴はないのでしょうか

回答：いいえ、FortiMail + Office 365 のセットアップはとても簡単でシンプルです。FortiMail は、長年にわたって Microsoft Office 製品で利用されてきた実績があり、Office 365 の初期設定で FortiMail を追加することも、後から追加することも可能で、いずれも手順は簡単です。

FortiMail + Office 365 ソリューションのリファレンスアーキテクチャを以下に示します。図に示すように、このソリューションのメリットは、次世代の保護が実現することだけではありません。すべての処理が、マイクロソフトのクラウドでほぼ瞬時に実行されます。



マイクロソフトは、論理的にも物理的にも分離されたインフラストラクチャで、ソフトウェア (Office 365) を SaaS (Software as a Service) として実行し、インフラストラクチャ (プラットフォームでもある Microsoft Azure) を IaaS (Infrastructure as a Service) として運用します。ただし、マイクロソフトのクラウドはすべて、1つの自律システム (AS: Autonomous System) 内で動作します。この設計によって、お客様の情報の安全性が保証され、迅速な導入が可能になり、マイクロソフトのワールドクラスネットワークを継続して利用できるようになります。

フォーティネットによる FortiMail + Office 365 導入方法の解説：
<http://cookbook.fortinet.com/how-to-integrate-fortimail-into-office-365/>.

FortiMail VM for Azure の詳細情報：<https://azure.microsoft.com/en-us/marketplace/partners/fortinet/fortinet-fortimail/>.

フォーティネットの Microsoft Azure 関連プログラムの情報：
<https://fortinet.com/azure>.

FortiMail が独立機関によるテストで高評価を獲得

Virus Bulletin (www.virusbulletin.com) は最近、16種の電子メールセキュリティ (スパム対策) ソリューションを対象に、VBS spam テストを実施しました。FortiMail はいずれのテストでも好成績を収め、最高評価である「VB Verified Spam+」を獲得しました。

テスト結果の詳細：<https://www.virusbulletin.com/virusbulletin/2016/05/vbspam-comparative-review/>.

Fortinet FortiMail について

FortiMail は、グローバルセキュリティカンパニーとして知られ、その製品やサービスが機密データを処理する多数の金融機関や政府機関で利用されている、フォーティネット (www.fortinet.co.jp) が提供する製品です。フォーティネットの FortiMail セキュアメッセージングシステムは、メッセージによってもたらされる脅威から企業を保護し、ターンキーアプライアンスのアプローチによって、企業の電子メールを保護し、無害化します。FortiMail システムは、複数の高精度スパム対策フィルターと、FortiGuard の業界をリードするウイルス対策 / スパイウェア対策による保護の連携によって、高性能のメールルーティングとセキュリティを実現します。

FORTINET
 フォーティネットジャパン株式会社

〒106-0032
 東京都港区六本木 7-7-7
 Tri-Seven Roppongi 9 階
www.fortinet.co.jp/contact

お問い合わせ